

K S K Q
2023年度
第1号

オリーブだより



暑い暑い日々が続きます。みなさんいかがお過ごしでしょうか。夏野菜が育ちはじめ、オリーブ前は一年で一番賑やかに野菜たちが毎日迎えてくれています。周りの生き物たちを大切にしながら手間ひまかけて育ったお野菜たちは形もそれぞれで味わいがあり個性豊かです。今回はそんな畑のこと、関わっている方の想いからお伝えします。

畑のこと 「土をみて、人を見て」



今、東野の畑も守山の畑も緑の草に覆われています。

ふと思えば、手入れの行き届いた畑とは草が綺麗に抜かれ茶色の地面に緑色の野菜が並んで植えている整然とした畑です。少し前まで東野の畑もそうでした。草抜きという作業は1年を通じて大切な作業の一つでした。でも、そんな整然とした畑を耕しているシミズ一匹見かける事はありません。土壌にとってミミズの存在は大切。粘土と腐植と呼ばれる有機物を一緒に食べる事で、通気性や排水性、保水性の良いホクホクした土をつくってくれます。

生き物の人が食べる野菜を作っていて、その土にミミズなどの生き物の姿が見えないのは、落石に、これで良いのか、この先も畑を続けていけるのかと心配です。

他方守山の畑はどうかというと、ちょっと触っただけで日光を受けて虹色に輝くミミズがニョロニョロと這い出していきます。

それでは、これからもずっと畑で野菜を育てていくには、どうしたら良いのでしょうか。

これまでの土壌に関する研究によって、長い間化学肥料を使うと、土壌の生物がいなくなる事がわかっています。植物は他の生き物と共生しています。例えば根粒細菌が根を病原菌から守ったり、成長に欠かせないリン酸を提供し、植物からはブドウ糖をもらいます。同じく植物からブドウ糖をもらう菌根菌は植物の根の中に入り込み、根が届かない離れた土から長い菌糸を使って鉄やカルシウムなどのミネラル分や水分を植物に運びます。これらの細菌や菌がいなくなると植物は共生による健康を保てず病気にかかりやすくなります。農業の使用が必要になってきます。

そこで今年の夏野菜の準備では営繕作業等でお世話になっている醍醐寺で集められた落葉をいただき、畑の土に混ぜ込んでみました。かたちの崩れた落葉の中には大小のミミズたち生き物の姿をたくさん見ました。

近年の干ばつや洪水等極端な気候変動は化石燃料の使用だけが要因ではなく、農業や化学肥料の使用、トラクターによる深耕で表土を傷つけ剥き出しにする近代的農業が大きな要因だとわかってきました。不耕起栽培の様に草で大地を覆う事により多くの二酸化炭素を留め、且つ表土の侵食を防ぎます。

土を省み、他の生き物と地球を分かち合う、ほどほどの暮らしが、未来の人の暮らしにも繋がるのでしょうか。(新川)

参考文献 PHC Film「土は生命体」 PHP研究所 藤井一至監修「土の大研究」



一九九一年九月三日第三種郵便物承認 毎月(1, 2, 3, 5, 6, 8の日)発行

オリーブの日常

☆使えるモノはとことん使う！ムダなく有効活用！編

～例～

- ・畑でとれた野菜は、店頭には並ばない野菜もあって加工でパンの具材にしたり、給食で食べてもらえるよう漬け物などにして最後まで美味しくいただきます。
- ・内職で納品された物に使われていた輪ゴムは秘かに加工場で使っている。
- ・よつ葉さんの広告は、袋に折って野菜販売の袋として活用！
- ・カレンダーの終わった紙はカットしてメモ用紙に！

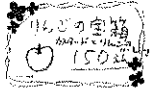


ほんの一例ですが、オリーブにはいたる所にとことん使うが転がっています。物を大事に、もったいないが自然に存在しています。(F.H)

オリーブおりなるパンまつり

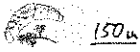
右端に並んでいる画像は、オリーブのお店で月・水・木・金曜に売られているパンのPOPなのですが、ごらんとおり実にごユニークなものでいっぱいです。

そこで、今回はその数ある中から幾つかを、時に正岡さんたちのお話も踏まえつつ、皆さんにご紹介したいと思います。



たっぷりなカスタードクリームの中に置かれたリンゴに向かって食べ進めていくさまは、まるで大事にしまわれた宝箱をあけに行くかのような気分です。ちょっぴり甘いお宝探しを、ぜひ一度どうぞ♪

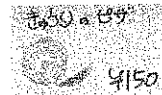
パセリ・ペノア



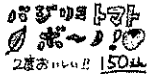
なめらかな曲線が特徴的な、特に成形の難しいプロしか作れないパンです。オリーブオイルと塩味にバジルの香りがマッチするとのこと。その難しさゆえに、作る場合でも数は限られてしまうらしいので、もし出会えたなら非常にラッキーというパンの一つです。



まるで舌を思わせるような、少しいびつで長い形のパンです。舌でいうとちょうど味を感じるであろうあたりに、チーズとともにオリーブのタカノソメや香辛料の赤い色が広がっていて、見た目にも結構からそうす。まさにその名のとおり、覚悟を持って食べないと、ペロが痛いことになってしまうかもしれません。だからなのか、味見も皆さんで分担されているようなのですが、その日のお客さんの好みによっては売れ行きもがらりと変わるという特徴を持つパンでもあるみたいです。



ピザに乗せるものというピクルスを連想する方も多かもしれませんが、オリーブでは畑でとれるキュウリも立派な食材の一つです。お口にうるおいを与えてくれて、ピザが進みます。

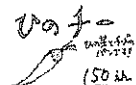
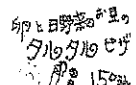
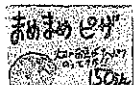
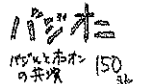
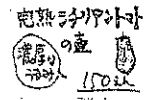
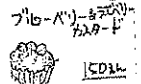


本格的なイタリアンソースが使いたくて、畑のほうにお願いして栽培してもらったというシシリアンルージュ(トマト)。同じくオリーブ産バジルとのソースがとてもお客さんの目を引きよく売れる地中海の味を、ぜひ一度ご賞味ください。

ここまでいろいろなパン・ピザを紹介してきましたが、同じ食べるならおいしくいただきたいものですよ。

「よく温めたフライパンに乗せて霧を吹き、ふたをして3分ほど焼くと焼きたてほかほかに」と正岡さん。お手軽な方法も聞いてみると、大体500ワットの電子レンジで20秒ほど温めて、すぐに食べるといういそうです。なお、この場合はすぐに食べないとばさばさになってしまうので、その点は十分お気をつけくださいね。

最後にこれからの予定などを伺ってみると、「トマトがたくさんとれてきたらバジリコトマトポーンをつくりたいですね!今年もキュウリのパンもいろいろトライしてみたいです」とのこと。オリジナリティーあふれるパンやピザは今後もさまざまに登場しそうです。(E17)



一九九一年九月三日第三種郵便物承認 毎月(1, 2, 3, 5, 6, 8の日)発行

うたサロン@るまんやましな

R5年4月26日を皮切りに、本来の会場「るまんやましな」でのうたサロンが本格的に再開しました。それを知った常連のお客様は皆嬉しそうな笑顔を見せてくれました。

今回の再開がうたサロン初体験だった私は、皆で数曲合唱するレベルのものだろうと勝手に想像していたのですが、その予想は良い意味で見事に裏切られてしまいました。先生のご指導のもと、軽いストレッチにはじまり発声練習、それからメインの歌へと移っていきます。「かなり本格的!」これが初回を終えて抱いた私の率直な感想でした。今は中島みゆきさんの「糸」を皆で練習しています。数年前には映画化もされ大きな話題にもなった名曲です。

最近では上・下のパートに分かれてハモる練習も始まりました。これが美しく揃った時、耳にきこえるハーモニーは最高に心地よく感じます。それぞれの想いをのせた歌声が、もっと素敵の一つの旋律として奏でられる様に、互いのパートにつられてしまわない様に・ブレスまでしっかり息が続く様に(など)沢山の課題もありますが・・・これからも皆で楽しく練習に励んでいきたいと思ひます。

地域住民Mさんの感想

初来店が偶然うたサロンの日でした。それ以降通える時は来ています。うたサロンは楽しいです。

無料なうえにこんなにも本格的で驚いています。これからも楽しみにしています。



感想を話して下さったMさんは地域の回覧版で「るまんやましな」を知ってくれたそうです。ご近所で店前もよく通っていたこともあり「ずっと気になっていたお店でした」との事でした。

サロンにはオリーブのメンバーはじめ、地域の当事者や地域住民の方が来店されます。最近では特に地域住民の方のうたサロン参加が増加傾向にある様に感じ嬉しい限りです。その一方で「るまんやましな」が気になっていても入店をためらっている様な方の姿もお見かけします。そんな方には是非一度店内に入って下されば幸いです。美味しい飲み物が提供できる様に準備を整えてお待ちしております。と同時に限りあるスペースではありますが、うたサロンに関心のある方の参加もお待ちしております。

皆さま是非お気軽にご来店下さいませ♡ (森田)

大人気の紫蘇ジュース
始まりました!



それぞれの「この夏したいこと」を書いてくれました。少し考えてみることで、ほんとはしてみようとなるような?!みなさんのしたいことは何でしょうか。

●映画館に映画を観に行く(福井)

☆夏にやりたいことですが、夏までに作りたいものがある。

今私のはまっている米粉の蒸しパン!!なのですが、なかなか良い米粉に出会えなくて思っている程上手く出来ず、少しへこんでますが...

今日新しい米の粉を買ってきたので、研究して上手にふくら膨らむように頑張ります(笑)

●この夏、元気で生きていきたい。

●美術館の、エゴンシーレ展に行きたいです (T.M)

★温泉りょこうしたい (Y.K)

●写真撮影に行きたい山に登りたい
部屋の大掃除をしたい (廣田)

●京都水族館にいつてみたいです。展示してるクラゲを鑑賞したいです。それがたのしいです。

●山科中のナスを食べつきたい!!ナス最高!!

●びわこに泳ぎにいきたい(ラジタ)

「福祉の達成を追求する」 理事長のひとこと

就労継続支援B型とはどういった施設か？就労支援施設とは？近年、福祉の市場化により新規の事業所が増加傾向にあります。オリーブがある山科圏域でも同じような傾向にあり、私が勤め始めた17、8年前はいわゆる作業所は5カ所程度でしたが、現在では20カ所以上の事業所があります。その数だけ見ても様々なことが言えると思いますが、ここではその役割について少し考えたいと思います。

先日京都精神保健福祉施設協議会の総会があり、その記念講演会に立命館大学の駒澤さんをお招きし、『当事者の視点からリカバリーをとらえ直す～「リカバリー」と「就労」との関係からこぼれ落ちるものとは・・・』と題して講演をしていただきました。十数名の当事者の方との対話によるライフストーリー・インタビューを丁寧に分析され、それは各メンバーの数だけの道程があり、現在があることを改めて感じさせられるものでした。その中で駒澤さんは、当事者に寄り添い、対話を通じ、過去の体験の現在における意味を見出すことを支援者は意識してほしいと話されていました。これは、おそらく作業所の時代を歩んできた事業所にとっては、身につまされる内容だったのではないかと思います。法律が変わり、事務作業が圧倒的に増え、メンバーと過ごす時間が減ったと話すスタッフ、スタッフが忙しいそうでなかなか話しかけられないとこぼすメンバー、この姿は事業所の日常になり、その結果がもたらした弊害が時間差で今訪れているような気がします。つまり、語りを聞く時間や作業を一緒にする時間を減らし、法律に基づき、効率的にかつ一定の営利を追求した結果、メンバーの利用の満足度は低下し、事業所の数は増えるが、福祉の課題や生きづらさの解消にはつながらないような状況を作り出したのだと思います。

記念講演会後の総会では、各事業所から「赤字」といった単語をたくさん聞きました。赤字だから黒字に転換するために何をすれば良いのか、事業所を運営していく上で当然に必要な考えですが、福祉を仕事にしたいと思ったその志は赤字や黒字を追い求めようとしたものではなかったと思います。そういった心ある職員たちが、この福祉の業界で仕事を続けていくためには、営利の追求ではなく、福祉の達成を追求していく仲間が必要なのだと思います。では、その福祉の達成とは何か、それは単一化された評価を追い求めるのではなく、メンバーの数だけあるストーリーに寄り添えることだと思います。そして、それは今日から就労継続支援B型事業所でも出来る支援です。

一九九一年九月三日第三種郵便物承認 毎月(1, 2, 3, 5, 6, 8の日)発行

着物・糸の寄付のお願い
オリーブでは寄付で頂いた着物や糸で、いろいろな製品を作っています。頂いたものが形を変えて、誰かの元へ届くよう、大切に使用させていただきます。

編集後記

- ・一回だけですが、楽しく参加させてもらいました。少しづつでも続けたいです。(Kmsz)
- ・夏はまだまだこれからなのに、すでに夏バテ気味ですが元気に乗り切りたいです。(F.H)
- ・何千ページと日記を書いている私ですが、人様に読んでいただくとうるページは思いのほか難しかったです。今回ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。おかげさまで、パンの記事はどうか焼き上がりしました。
- ・オリーブの店前のコンクリートから今年しそが出てきました。目に見えるずっと前から力強く育っていたと思うと、頑張ったねと伝えてあげたくになります。(はま)

オリーブだより 2023年7月編集
 発行人
 関西障害者定期刊行物協会
 大阪市天王寺区真田山町2-2
 東興ビル4階
 編集人
 オリーブホットハウス
 社会福祉法人 オリーブの会
 京都市山科区東野中井ノ上町3-33
 TEL：075-591-4669
 FAX：075-591-4679
 ホームページ <http://olive-net.info/>
 フェイスブック <https://www.facebook.com/olivehothouse/>
 メールアドレス
 olive-cw@rio.odn.ne.jp
 定価 50円

いつもありがとうございます。
 河村京豆腐店様、岩村チエ子様、佐藤純様、大久保様、奥田様、安部様、長岡様、西谷様、三好様、谷直介様、三代一様、丸の会様、駒澤真由美様、原悦子様、松里園ふれあいの会様、木谷真人様、木谷恵様、(株)大曜様、京都ほっとはあとセンター様、ダイゴ様、京都ほっとはあとセンター様、認知症予防ネット様、總本山醍醐寺様、春日丘センター様、おおよけの里様、洛和会ヘルスケアアシスト様、関西よつ葉連絡会様、(株)よつ葉ホームデリバリー京滋様、竹之内運送(株)様、食まちアグリゲーション様、無印良品京都山科店様、里地会クニック様、京都市文化市民局市民スペース阿畔様、(株)ヤマシナ様、おもてなし処振興室様、オーガニックマーケットしが実行委員会様、国際交流の会とよなか様、ケイアンドアイ様近畿オービス(株)、へいあん後見福祉ネットワーク様、京都市ごみ減量推進会議様、大宅学区社会福祉協議会様、山科区社会福祉協議会様、山科区役所保健福祉センター様(令五年三月～令五年七月順不同)